

コスモス ニュースレター EMC & 安全

Cosmos Newsletter on EMC & Safety



株式会社コスモス・コーポレーション Cosmos Corporation
〒516-2102 三重県度会郡度会町大野木 3571 番地 2

本社・大野木事業所

<http://www.safetyweb.co.jp/>

記事の配列は、概ね、国際規格を最初におき、米、欧、オセアニア、アジアの順です。

コスモス ニュースレター EMC & 安全

目次



エグゼクティブサマリー Executive Summary	2
IEC: 規格解説: CISPR 16-1-5 Ed. 1.0 Am. 1: 校正, 基準試験サイト (CALTS, REFTS) 規格. 3	
IEC: 新規格リスト	8
ISO: 新規格リスト	9
国際テーマ: コスモスニュースから各国認証関連情報を再掲	10
国際テーマ: 機械安全基礎講座: 第 12 回「機械の電気規格」	11

USA: FCC: Part 15: 76-77 GHz 帯レーダシステムの運用に関する委員会規則の修正	16
USA: FDA: 医療機器の施設登録及び機器登録: 2013 年度の変更及び関連規制の変更	17
USA: DOE: 省エネプログラム: 家庭用食洗機及び調理機製品試験手順 改定提案	20
USA: DOE: 家庭用除湿機の省エネ規格の修正: 公開会議及び枠組み文書の入手性	20
USA: DOE: 省エネプログラム: 商用/工業用電気モータの修正	21
USA: ANSI/UL: 新規格リスト	22

EU: CENELEC: 低電圧指令 LVD 整合規格リスト EU 官報により発表 (2012/08/14)	26
EU: 整合規格リスト発表: 機械指令、防爆機器指令、圧力機器指令、医療機器指令等	28
EU: 照明機能を含む家庭機器に対する試験方法: 技術ガイダンスノート TGN 31	28
EU: 委員会規制 (EU) No 523/2012 発行: 各種 UNECE 規制の包含と適用日の指定	29
EU: CENELEC: 規格速報: EN 60974-1:2012 アーク溶接機器—第 1 部: 溶接電源	31
EU: CENELEC: 新規格リスト	32
EU: ETSI: 新規格リスト	34

中国: CQC: 家庭用及び類似用途電子レンジ 省エネルギー認証における認証規則改訂 ...	35
韓国: 電磁波障害防止基準 (エミッション関連) (国立電波研究告示第 2012-13 号)	35
韓国: 電磁波保護基準 (イミュニティ関連) (国立電波研究告示第 2012-14 号)	36
台湾: 「検査が必要な無停電電源システム (UPS) 製品に関する検査規定」修正予告	37
台湾: サーバー、ルーター、ブリッジ、交換器及びハブを強制検査に: 2012/7/1 から	37
台湾: LED 街灯の国家規格 CNS 15233 を改訂: 国際測定法組み入れ	38
台湾: 『電動手持ち工具に関する検査規定』の修正、2012/10/1 から実施	38
台湾: 『木材加工用丸のこ、及び研磨機製品検査規定』の修正、2012/10/1 から実施	39
台湾: 試験が要求される接続器 (配線用プラグ及びコンセント) の範囲: 解釈令	39

総務省: 無線設備規則の一部を改正する省令案等 意見募集—移動通信システム関係—	40
総務省: 情報通信審議会 総会 (第 27 回) 配付資料・議事概要: Active Japan 等	41
総務省: 電波有効利用の促進に関する検討会 (第 7 回会合) 配布資料	42
経済産業省: 「製品安全に関する事業者ハンドブック」の紹介	42
経済産業省: 電気用品安全法 法令業務実施ガイド (中国語版) (平成 24 年 7 月追加)	43

チュートリアル: 情報技術機器の表示・説明書に関する要求事項(5)	13
コスモス・コーポレーションからのご案内: EMC 適合評価サービス	15
ちょっといっぷく: 小クイズコーナー ~ 韓国の EMC 規制について ~	25
社長の独り言	44
A2LA 認定校正サービス	45



IEC: 規格解説: CISPR 16-1-5 Ed. 1.0 Am. 1: 校正、基準試験サイト (CALTS, REFTS) 規格

- CISPR 16-1-5 Ed. 1.0 (2003) Am. 1 (2012-06) “無線妨害及びイミュニティ測定機器及び方法に対する仕様 - Part 1-5: 無線妨害及びイミュニティ測定機器 - 30 MHz から 1 000 MHz までの CALTS 及び REFTS に対する仕様及び検証手順” が、発行された。
- 本修正 Am. 1 では、適用範囲に、アンテナ校正を行うため使用される校正試験サイト(CALTS)に対する要求事項及びその校正手順だけでなく、適合試験サイト (COMTS) 検証のために使用される基準試験サイト(REFTS)に対する、要求事項及びその検証手順が、組み入れられた。
- 校正試験サイト (CALTS): CALTS の定義が変更され、CALTS はサイトアッテネーション性能が水平偏波で厳密に規定されているものと定義。CALTS は、高さに依存する AF の測定に使用される、そして、標準サイト法により、自由空間 AF を測定するため使用される。

USA: FCC: Part 15: 76-77 GHz 帯のレーダシステムの運用に関する委員会規則の修正

- 本報告及び指令 (指令)に於いて、FCC は、衝突防止及びドライバーの安全をより改善するための 76-77 GHz 帯高度化車両レーダの実現を可能にするよう、そして、空港スタッフ及び機器の安全を改善するため空港での固定レーダ使用を可能にするよう、規則のセクション 15.35 及び 15.253 を、変更する。

USA: FDA: 医療機器の施設登録及び機器登録: 2013 年度の変更及び関連規制の変更

- 米国に医療機器を市販する際、製造者などに要求される施設登録 (Establishment Registration) と医療機器登録 (Device Listing) に関して、2012 年 10 月 1 日からいくつかの変更がなされる。

EU: CENELEC: 低電圧指令 LVD 整合規格リスト EU 官報により発表 (2012/08/14)

- "低電圧指令 (LVD) 2006/95/EC" (12 December 2006)のもとでの、欧州整合規格 (Harmonized Standards)の参照番号 タイトルを 記載した最新リストが、2012/08/14 日付け欧州連合の官報により、発表された。新規格 (又は、新修正版) が 50 件、リストアップされた。この内 41 件は従来通りの新規格 (又は、新修正版) であり、9 件は、/AC:2012 等である誤り訂正版である。

韓国: 電磁波障害防止基準 (エミッション関連) (国立電波研究告示第 2012-13 号)

- 無停電電源装置の障害防止基準等の追加。対応する電磁波障害防止試験方法が改正された (国立電波研究告示第 2012-21 号、2012.6.28。国立電波研究院長)。

韓国: 電磁波保護基準 (イミュニティ関連) (国立電波研究告示第 2012-14 号)

- 無停電電源装置、及び、照明機器類のイミュニティ基準等の追加。対応する試験方法の改正。

総務省: 無線設備規則の一部を改正する省令案等 意見募集ー移動通信システム関係ー

- 総務省は、平成 23 年 9 月に周波数再編アクションプランを公表し、ワイヤレスブロードバンド環境の実現に向けた周波数の確保等のための取組を行っているところ。これを踏まえ、今般、移動通信システムに関する制度整備案を作成、意見を募集。

A2LA 認定校正サービス

電圧、電流、電力、RF、EMC 測定機器ほか

ISO/IEC 17025:2005 校正試験所として A2LA に認定

コスモス・コーポレーションは「ISO/IEC 17025:2005 & ANSI/NCSL Z540-1-1994」に適合した校正試験所として、8 月 4 日付けで A2LA に認定を受けました。（認定番号=2900.02）これにより、電圧、電流、電力、RF、EMC 機器等について、A2LA および ILAC 認定の校正証明書を発行できるようになりました。

ILAC とは？

『ILAC』（International Laboratory Accreditation Cooperation）は、世界で最も権威ある校正試験所認定の国際組織です。ILAC の認定を受けるということは、ISO/IEC17025 に基づく品質管理体制のもと、世界各国で受け入れ可能な信頼性の高い校正サービスが提供できることを意味します。

A2LA 認定校正業務範囲

コスモス・コーポレーションでは、A2LA に認定された業務範囲において、A2LA および ILAC 認定シンボル付きの校正証明書を発行することができます。以下は、その認定校正業務範囲の一例です。

A2LA とは？

『A2LA』（The American Association for Laboratory Accreditation）は ILAC に加盟している試験所認定機関の一つです。認定範囲は、電気、機械、医療、化学、材料など多岐に及びます。

校正対象	校正項目	校正範囲
直流電圧	直流電圧発生	10mV ~ 1000V
	直流電圧測定	1mV ~ 1000V
直流電流	直流電流発生	10uA ~ 100A
	直流電流測定	1uA ~ 1A
交流電圧	交流電圧発生	10mV ~ 700V
	交流電圧測定	10mV ~ 700V
交流電流	交流電流発生	1uA ~ 100A
	交流電流測定	1uA ~ 1A
直流抵抗	直流抵抗	1Ω ~ 100MΩ
	直流抵抗測定	1Ω ~ 1GΩ
交流電力	交流電力測定	100W、1kW
オシロスコープ	直流電圧	1V ~ 1000V
	交流電圧	1V ~ 700V
	周波数応答	1kHz ~ 1MHz
RF 電力	RF 電力発生	9kHz ~ 18GHz
	RF 電力測定	9kHz ~ 26.5GHz
RF 伝送路	インピーダンス	9kHz ~ 8.5GHz
	VSWR	9kHz ~ 8.5GHz
EMC 測定器	EMI レシーバ	9KHz ~ 3GHz
	LISN	9KHz ~ 3GHz
	アンテナ	25MHz ~ 1000MHz
	スペクトラム・アナライザ	9KHz ~ 3GHz
周波数	周波数発生	10Hz ~ 18GHz
	周波数測定	10Hz ~ 40GHz
	基準周波数	10MHz

※お問合せは—営業本部 [sales@cosmos-corp.com] まで



WWW.SAFETYWEB.CO.JP 〒515-1104 三重県松阪市桂湖町 718-1
TEL : 0598-30-5225 FAX : 0598-30-5571

● ニュースレターの内容

本誌は、**EMC 及び安全(EMC and Safety)** 分野に係り、世界の主要機関/地域により実施されかつ電気電子製品デバイスに適合が求められている規格/法規制について、その関連情報を、お届けいたします。重要情報を幅広く調査、収集、かつ、要約して掲載し、当該分野の最新情報、潮流をすばやく捉えることができるようにいたします。情報源を明示しますので、貴殿の関心により、更に深い調査が可能です。

本誌は各国への技術法規適合製品を試験 認証 開発 管理される部門の方にとり必読の内容です。

- 対象機関/地域: IEC 等国際機関、並びに、FCC UL を含む米国、EU, CENELEC, CEN を含む欧州、その他オセアニア、及び日本を含むアジアの各地域

- 情報源: カバー対象の機関、地域の Web site、或は情報サービス。又、ご協力のご同意を頂いた日本国内及び中国・韓国・台湾などの当該分野権威者から提供された情報。

● 本誌購読のお申し込み方法

コスモス・コーポレイション 営業本部まで sales@cosmos-corp.com

Tel 0598-30-5225

Fax 0598-30-5571

- 発行：年間 11 回発行。各号 A4 版、40 ページ前後。

- 価格：各号 2,000 円 (年間購読の場合 1 年 11,000 円)(消費税込)

● 本誌の内容案内、ご購読案内は、http://www.safetyweb.co.jp/?page_id=1113

本誌の記事が正確であるよう最大の努力を払っておりますが、間違いが含まれていることがあるかもしれません。本情報をご使用になられる場合はご自身でもう一度ご確認ください。

株式会社コスモス・コーポレイションは、下記 Web site の運営体からそれぞれ個別の条件の下、Web 情報の引用、転載につき許可を頂いております。翻訳転載された記事の著作権は原著作権者に属します。本誌掲載記事の無断転載を禁じます。本誌の複製、再配布は電子的なものを含み禁じます。

国際機関 米州	IEC: International Electro technical Commission	国際電気標準会議
	A2LA: American Association for Laboratory Accreditation	米国試験所認定協会
	ANSI: American National Standards Institute	米国規格協会
	FCC: Federal Communications Commission	連邦通信委員会
	IEEE: Institute of Electric and Electronics Engineers	米国電気電子学会
欧州	CSA: Canadian Standards Association	カナダ規格協会
	CENELEC: European Committee for Electro technical Standardization	欧州電気技術標準化委員会
	ECO : European Communications Office	欧州通信オフィス
	ETSI: European Telecommunications Standards Institute	欧州電気通信標準協会
	EU/EC: European Union/European Commission	欧州連合/欧州委員会
オセアニア	ACMA: Australian Communications and Media Authority	オーストラリア通信/メディア局
	NZ: New Zealand Government Radio Spectrum Management	ニュージーランド政府 RSM
アジア	BSMI: Bureau of Standards, Metrology & Inspection	台湾經濟部標準檢驗局
	CNS: Chinese National Standards Online Service	台湾中国国家規格検索システム
日本	METI: Ministry of Economy, Trade and Industry	経済産業省
	MIC: Ministry of Internal Affairs and Communications	総務省
	NPB: National Printing Bureau	独立行政法人国立印刷局
	VCCI: Voluntary Control Council for Interference	一般財団法人 VCCI 協会

Cosmos Corporation is granted the copyright authorization for the reproduction of the Web site information from the above listed organizations with the individual condition. Further use, modification, redistribution of the information on the Cosmos Newsletter on EMC& Safety is strictly prohibited.

コスモス ニュースレター EMC &安全 (Cosmos Newsletter on EMC & Safety) 2012-09-01 (No. 35)

発行所： 株式会社コスモス・コーポレイション 松阪事業所 <http://www.safetyweb.co.jp/>

〒515-1104 三重県松阪市桂瀬町 718 番地

発行人： 濱口慶一

編集人： 倉品光雄 iNARTE 認定 Certified EMC Engineer (EMC-002315-NE)

© 2012 株式会社コスモス・コーポレイション Cosmos Corporation

本誌の複製、再配布は電子的なものを含み禁じます。